

壊れたグレーチングの入れ替えを検討するなら

全方向からの
衝撃に強い!

チェッカープレート
ハイテンCPグレーチング

略称
シマグレ!!

頑丈

壊れない

安全

耐荷重はあるはずなのに **なぜ壊れる？**



破損の原因

1. 設計時の**耐荷重以上の荷重**がかかった。
平成5年の道路法車両制限令改正で車両総重量の最高限度がT-20からT-25に引き上げられた背景などから、蓋の設置当時は想定していなかった車両の走行状況が考えられます。
2. イレギュラーな動作などにより**想定以上の荷重**がかかった。
イレギュラーな動作とは、グレーチングの上に大型バスのタイヤが乗った状態でハンドルを頻繁に切る、歩道用側溝蓋の上を車両のすれ違いで一時的に乗り上げるなどが考えられます。
3. 設計時と道路環境が変わり**想定外の方向から荷重**がかかった。
設計当初は横断方向だけの通行が、道路事情が変わり縦断方向からも頻繁に衝撃がかかるようになった、などの状況が考えられます。



そこで!!

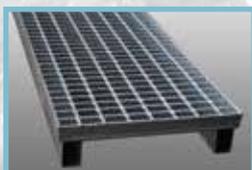
全方向衝撃耐久型 ハイテンCPグレーチング

チェッカープレート

略称
シマグレ!!

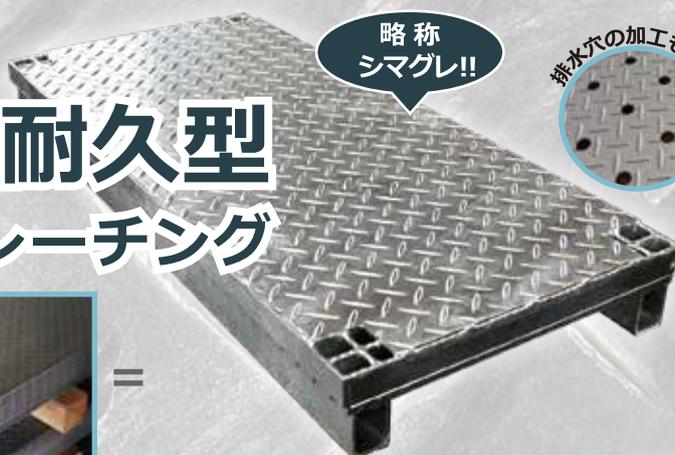
排水穴の加工もOK!!

各種グレーチングに対応



+

=



ハイテンスチールグレーチング

編板

こんなケースにはめかえだけで課題解決

ケース
1

耐荷重をT-20から
T-25に上げたい。

工事なしで法令が要求するT-25耐荷重に対応。

ケース
2

大型バス停留所や工場出入口の
グレーチングがすぐ壊れる。

大型車が蓋の上でハンドルを切る動作が多い場所に強い。

ケース
3

破損した歩道用の
コンクリート蓋をT-14にしたい。

中型車が一時的に歩道部に乗り上げる場所に強い。

耐荷重を考慮した通常グレーチングへの
入れ替えのご相談もお待ちしております。
また、既設側溝を最速で埋設する改修
工法もご紹介します。

スリットクリエイター



なぜ工事がいらないの？

従来グレーチング

ハイテンスチールグレーチング + 編板



ハイテンスチールグレーチングなら編板をつけても
現在の蓋の厚みに合わせられるからです。

ハイテンスチールグレーチングとは？

ハイテンスチールグレーチングは主部材に強度の高い
SS鋼材を使用した鋼製グレーチングです。



岐阜県産業経済振興センター事業可能性評価 最高Aランク取得
公共建築協会 評価書取得
第2回素形材連携経営賞 素形材センター会長賞 受賞
官民共に販売実績全国で360万枚突破 (2020年4月)



イメージキャラクター
エコトラくん



株式会社 宝機材

お問い合わせの際は「チラシを見て」とお伝えください。

TEL 058-327-2222 / FAX 058-327-2223 メール info@takara-kizai.com

シマグレについて
詳しくはこちら▶

